

# 川根本町の2022年を振り返る

2022年は皆さんにとってどのような1年になりましたか。川根本町にもさまざまなことがありました。写真とともに振り返ります。



1月  
・成人式挙行…①



2月  
・一般社団法人エコティかわね手づくり郷土賞を受賞



3月  
・吉田町とふるさと納税の共通返礼品を開発…②



4月  
・川根本町消防団辞令交付式挙行  
・新茶の摘採始まる…③



5月  
・プレミアム商品券「かわね支え愛商品券」販売スタート



6月  
・起業した若者と町長の座談会を開催…④  
・まちづくり観光協会がふじのくにしずおか観光大賞に輝く



7月  
・長島ダム管理20年記念イベント開催

8月  
・3年に一度の徳谷神社大祭  
・国指定重要無形民俗文化財「徳山の盆踊」奉納…⑤



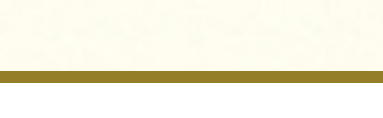
9月  
・町公式LINEの運用を開始…⑥  
・台風第15号が川根本町を襲う…⑦



10月  
・4年に一度 敬満大井神社祭典…⑧  
・外国人材のための第二の故郷創出事業 クリケット体験教室&中国・フィリピン料理交流会…⑨



11月  
・奥大井ふるさと祭り開催  
・徳山の盆踊がユネスコ無形文化遺産に登録



12月  
・第23回しずおか市町対抗駅伝競走大会…⑩

# 謹賀新年

町長に就任して、一年が経過しました。町民の皆様には、町政に對してご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。昨年と同様、新型コロナウイルスによる影響は予断を許す状況ではありませんが、町民の皆様の安心、安全の確保に向けた対策を講じながらウィズコロナ、アフターコロナを見据えた取り組みを進めてまいります。

また、当町は、昨年9月23日深夜から24日未明の台風第15号により甚大な被害を受けました。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げるとともに、そのご家族や被災された方々、いまだに自宅に戻ることができない方々、日常を取り戻せない方々など多くの皆様の安心安全を取り戻すため、一日でも早い復旧・復興に向け、引き続き取り組んでまいります。

今回の災害対応を通じて、改めて国、県、協力会社との連携の重要性を再認識いたしました。今回の経験を踏まえ、日々の訓練などを通じて関係機関などとの顔の見える関係を構築・強化してまいります。

さて、令和5年度に向けた組織改編や予算編成も進めています。小さな町だからこそできること、考えられること

とを念頭に取り組んでいきます。

まずは、私の目指す「まちづくりの柱」である移住定住対策に関して、相談・支援する体制を一本化していきます。そして、企業誘致に関する分野も再編します。こうすることで、各課にまたがった事業をよりスピード感を持って進めることができます。

また、組織を見直すだけでなく、ICTを活用したりリモート相談窓口、子育て支援、空き家利活用、働く場所の提案、リモートワーク、暮らしの情報発信などの事業を展開してまいります。

次に主要産業の活性化として農業、林業、観光業のブランド化、異業種と

のコラボレーション、川根茶のブランディング戦略、トップセールス、情報提供や発信の強化、川根本町の自然・文化・歴史を戦略的に発信していくイベントなどを【春夏秋冬の陣】として取り組んでいきます。また、これからは変わらない私の思い「安心・安全・未来」につまましては、町民の皆様の笑顔を常に思い、まちづくりに邁進します。

本年も、町民の皆様には、さらなるご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

幸せて実りある年にしていきましょう。

川根本町長 藪田靖邦

町長 今年の1字

## 動

皆様の安心・安全を守り、**行動力**をもって未来へ道を切り開いていきます

